



坂東地域アグリ通信

令和7年4月21日

坂東地域農業改良普及センター 発行

Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

令和7年産「ゆめかおり」現地検討会を開催しました

県西地域を中心にパン用小麦「ゆめかおり」を栽培する「茨城パン小麦栽培研究会（以下、研究会）」は、きめ細かな肥培管理により、実需者ニーズに合った高品質な小麦づくりを実践しています。「ゆめかおり」の生産規模の拡大と品質維持に向け、3月19日に研究会と共催で現地検討会を開催し、生産者21名のほか、取引先の製粉会社4社および関係機関等29名の合計50名が参加しました。

普及センターより、令和7年産の生育概況や近年問題となっている赤かび病の防除方法について説明しました。続いて、農林水産省及び関東農政局との意見交換が行われ、農地集約による大規模化や補助事業の活用をテーマに、その現況や課題などについての質疑応答が行われました。



その後、（有）山善農園（筑西市）の現地ほ場にて、茎立期を迎えたほ場の生育状況を確認しました。乾燥により例年よりも生育が劣る傾向が見られるなか、適期管理に努めたことで旺盛な生育となり、研究会員からは「多収が期待できる」との声が上がりました。

製粉会社からは「研究会の小麦の安定した品質には、いつもお世話になっている。今後もこの品質を維持したまま生産して欲しい」と期待の声を頂き、研究会員の生産意欲も高まりました。

普及センターでは、高品質安定生産を目指して、関係機関と連携し、今後も支援に取り組んでいきます。

坂東地域農村女性講座「SNS活用講座」を開催しました

普及センターでは、女性農業者の資質向上と地域農業者とのネットワークの構築に向け、農村女性講座を開催しています。2月25日、経営コンサルタント、マーケティングリサーチ業務を行う会社の代表であり、茨城県よろず支援拠点のコーディネーターも務める高橋美紀氏を講師に招き、農産物や農産加工品の販売力及びPR力を向上させるためのSNS活用に関する講座を開催しました。

日本国内のスマートフォン利用率は97.5%、LINE、YouTube（10～40代）の利用率は90%と高いこと、現代人は商品を購入する前に検索して情報収集をすることから、SNSの活用が販売力向上につながりやすいことを学びました。また、Instagramや公式LINEを活用した優良事例から、閲覧数が向上する魅力的な投稿の仕方などを学びました。参加者は、SNS活用の重要性を再確認するとともに、講座の内容を活かしてSNSを活用し、販路拡大や農園のファン獲得につなげたいとの意見が聞かれました。普及センターでは引き続き、女性農業者が活躍できるよう、講座等を通して支援していきます。



土壌診断を活用しましょう

●土壌診断の必要性

土壌養分の過不足や資材等の適切な投入量を知ることができ、農作物の品質や収量の安定・向上、施肥コストの削減につなげることができます。

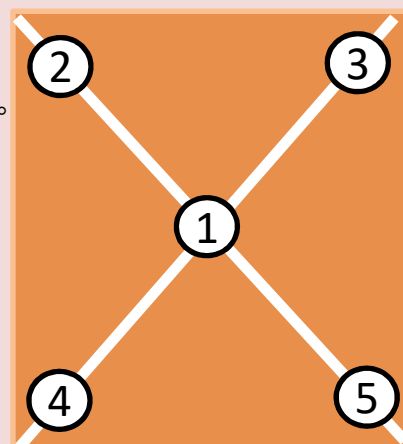
●土の採取と測定項目

採取方法：右図のようにほ場の中心と対角線上の4か所の計5か所から土を採取しましょう（表土を1～2cm程度取り除き、採取してください）。

採取量：ご飯茶碗1杯分程度（150g）

もし、生育不良が見られる場合、「**正常な場所**」と「**生育不良が見られる場所**」の土は必ず区別して採取しましょう。

測定項目：pH、EC、石灰、苦土、カリ、リン酸



●結果について

結果は処方せんとしてお返しします。



＜普及センターでは無料で診断を行っています＞

坂東地域農業改良普及センター 令和7年度 職員紹介

おおかわ ひろこ
☆センター長 大川 広子

(☆は新しく赴任した職員
◎は新規採用職員)

経営課（広域）

経営課長 くぼた のりゆき
☆久保田 範行（野菜）

専門員 えんどう ゆうこ
☆遠藤 優子（経営及び流通）

技師（産休）くりはら あんず
栗原 杏（果樹）

技師 かねこ さな
◎金子 沙菜（－）

産休代替 つちだ こういち
土田 耕一（－）

会計年度 ふるや ちほ
古矢 千穂

地域普及第一課（坂東市・境町）

地域普及
第一課長 たきざわ としえ
瀧澤 利恵（野菜）

主任 いなげた ゆう
☆稲毛田 優（作物）

技師 ぐんじ まい
郡司 茉依（花き）

技師 ばていん いっき
パティン 一希（野菜）

技師 あんの ゆうや
◎阿武 佑弥（－）

地域普及第二課（古河市・五霞町）

地域普及
第二課長 かいつか たかし
☆貝塚 隆史（野菜）

専門員 よねくら あかね
☆米倉 茜（経営及び流通）

主任 まつい たくみ
松井 匠（作物）

技師 たやま ももか
田山 桃佳（野菜）

技師 やまもと ともなり
山本 知成（作物）

5月の土壌診断実施日のお知らせ

5月は、14日（水）、28日（水）の2回の予定です。

- ・個人の農家の方が対象です。
- ・1回の診断で50点までの分析となります。超えた場合には次の診断となります。
- ・受け付けは前日まで可能ですが**先着順**となりますので、お早めにお持ちください。電話等での**予約は行っていません**。
- ・**1人あたり5点以内**の持ち込みをお願いします。
- ・土は乾燥させてから、持ち込みをお願いします。

編集後記

今年度新規採用職員として坂東地域農業改良普及センターに赴任した金子沙菜と阿武佑弥です。右も左もわかりませんが、先輩方をはじめ様々な方に支えられて成長していければと思います。よろしくお願いいたします。（金子、阿武）